

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和8年3月30日

事業所名 可児市こども発達支援センターくれよん 職員22名

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	22	0	0	・法令に従って療育スペースを確保しています。 ・ホールに個別療育スペースを5ヶ所設置するなどの工夫をしたり、部屋割り表で、指導室の振り分けを行い、利用児の特性に応じて部屋を使うようにしています。	現状を維持します。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	22	0	0	法令に従って職員を配置しています。	引き続き、適正に職員を配置し、職員の育成に取り組みます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか	22	0	0	・分かりやすく、構造化された環境づくり(絵カード等)に努めています。 ・視覚的な刺激になるものは設置しないようにしています。	現状を維持するとともに、必要に応じて環境を調整します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22	0	0	清掃を行うとともに、全室空調設備を整え、活動に適切な空間の維持に努めています。令和2年度より、全室に空気清浄機を配置しています。	現状を維持します。
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか	22	0	0	各部屋の使用状況が一目でわかるように一覧表を作成しています。個室の使用に制限は設けておりません。	現状を維持します。
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	22	0	0	可児市組織目標にそって、業務の目標設定を各職員が行い実績を評価する体制をとっており、全職員が取り組んでいます。	今後も目標設定と振り返りを行い、業務改善に取り組みます。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	22	0	0	「保護者評価」を実施し業務改善を行っています。	今後も保護者による「事業所評価」を行い、業務改善に努めます。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	22	0	0	年に2~3回、所長との面談を設定し、業務改善につなげています。また、随時、気づいたことが報告される環境になるよう努めています。	今後も、職員からの意見を、業務改善につなげるよう努めます。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	22	0	0	運営委員会で評価をいただき、改善に努めています。	運営委員会でのご意見をもとに改善に努めます。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか	22	0	0	所内研修を定期的実施するとともに、外部研修(オンライン研修等)への参加を勧めています。	所内研修においては専門家を講師としてお招きし、資質の向上を図ります。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか	22	0	0	作成した支援プログラムはホームページにて公表をしています。	随時見直しをしていきます。
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	22	0	0	アセスメント表や保護者との面談により、保護者のニーズを把握しています。	引き続き、アセスメントを適切に行い、支援計画を作成していきます。

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要と思われる点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	22	0	0	担当する職員と児童発達支援管理責任者とが話し合って、お子さんの発達状況に応じた目標を作成できるようにしています。	現状を維持します。
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか	22	0	0	児童発達支援計画をもとに個別療育、グループ療育、集団療育、親子療育のプログラムを立案し、個々に合わせた支援を行っています。	引き続き、支援計画に沿った支援を行っていきます。
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	22	0	0	・事業所でアセスメント表を作成しています。 ・発達検査、ポータープログラム、TASPなどを実施しています。	お子さんや保護者の状況を適切に把握できるよう、随時アセスメント表の見直しを行います。
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	22	0	0	お子さんや保護者のニーズに沿って、長期目標や短期目標を設定し、目標を達成するための具体的な課題や支援内容、留意点を表記しています。	引き続き、ガイドラインに沿い、発達支援、家族支援、地域連携を明確にした支援計画を作成していきます。
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか	22	0	0	未満児、年少児、年中児、年長児の学年主任を中心に活発に意見を出し合い立案しています。また、個々の特性や発達状況に合わせて、担当者が学年課題を調整して療育しています。	現状を維持します。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	22	0	0	利用児の発達状況に合わせたプログラムを作成し、実践後の反省や改善点を次回に活かしています。	現状を維持します。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか	22	0	0	発達特性に合わせて、個別活動とグループ活動を組み合わせています。個別活動では、利用児の興味や関心に合わせて課題を設定し、ねらいが達成できるようにしています。	現状を維持します。
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	22	0	0	前月中に次月の課題を大まかに決定し、職員間で前回の療育での反省点と対応について確認するなど、支援前日までに細かく打ち合わせを行っています。	職員間の連携、打ち合わせを継続します。
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	22	0	0	職員間で、療育後に次回へ改善する点などを確認し、次の療育での対応を検討しています。	引き続き、支援終了後には振り返りを行い、改善点を共有していきます(当日に難しい場合は次の療育までに行います)。
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	22	0	0	日々の記録を作成し、支援内容の改善に努めています。	現状を維持します。
23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	22	0	0	半年に1回、保護者と面談し、支援計画の見直しをしています。	現状を維持します。	

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	22	0	0	くれよん内の相談支援事業所の相談支援専門員と連携し、支援を行っています。	現状を維持します。
	25 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	22	0	0	・健康増進課、福祉支援課、保育課等の担当者と連携し支援を行っています。 ・リハビリの見学などを行っています。 ・主治医や協力医療機関等との連携体制をとっています。 ・訪問看護を利用している通所児について、事業所と定期的に情報交換を行っています。	現状を維持します。
	26 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	0	0	・就園に関する保護者の意向を聞き取り、子どもの状況に合わせた支援を共に考えています。 ・就園前に、園の先生に療育を見学していただいたり、くれよんでの様子や対応方法を書面にして、保護者の同意を得て就園先に情報共有しています。 ・プロフィールブックを活用しています。	現状を維持します。
	27 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	22	0	0	・子どもの様子や対応方法を書面にし、保護者の同意を得て就学先に情報共有しています。 ・プロフィールブックを活用しています。	現状を維持します。
	28 (28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか					
	29 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか					
	30 (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか					
	31 (31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか	22	0	0	・ネットワーク研究会や支援アップ事業、所内研修を通して、児童精神科医師や臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士などの専門家から、支援の方法について助言を受けています。	引き続き、日々の療育支援の資質向上に向け、様々な機関と連携を深めていきます。
	32 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか	22	0	0	・隣接した保育園に出かけ、交流をしています。 ・年少児以上の未就園児が保育園の同学年と園交流を行いました。	隣接した保育園との行事時等の交流の継続します。
	33 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	22	0	0	療育終了後、懇談を行い、状況を共有しています。	現状を維持します。
	34 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	22	0	0	年長児・年中児の保護者を対象にペアレント・トレーニングを実施し、保護者支援を行っています。	現状を維持します。

	チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明等	35 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	22	0	0	利用開始時に、事業所利用や利用負担について説明を行っています。	より、分かりやすく丁寧な説明を行っています。
	36 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点等を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか	22	0	0	毎回の療育終了後の、保護者との懇談の時間に、保護者の意向を確認し、日々の療育に反映させるとともに、個別支援計画にもつなげています。	現状を維持します。
	37 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	22	0	0	お子さんや保護者のニーズに沿って、長期目標や短期目標を設定し、目標を達成するための具体的な課題や支援内容、留意点を押さえた支援計画を分かりやすく説明した後、同意を得ています。	引き続き、ガイドラインに沿って、発達支援、家族支援、地域支援を明確にした支援計画を作成し、分かりやすく説明した後、同意を得ています。
	38 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか	22	0	0	保護者からの依頼に対応し、担任及び児童発達支援管理責任者が相談・助言を行っています。	現状を維持します。
	39 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか	22	0	0	親の会と共催で、講演会を開催するなど活動を支援しています。	現状を維持します。
	40 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	0	0	個別支援計画等で、相談体制について周知し、対応しています。	引き続き、相談や申し入れがあった場合には迅速かつ適切に対応していきます。
	41 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	22	0	0	会報はありませんが、個別の案内等の他に、掲示板、「すぐーる」などを利用し、情報提供しています。	保護者に情報が周知できるよう、掲示方法を工夫していきます。
	42 個人情報の取扱いに十分留意しているか	22	0	0	個人情報保護条例及び可児市個人情報保護条例施行規則により、個人情報の管理を徹底しています。	現状を維持します。
	43 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	22	0	0	一人ひとりの状況に応じて、分かりやすく、丁寧な対応に努めています。	現状を維持します。
	44 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	22	0	0	コロナウイルスの蔓延時より、『音楽会』などの行事を中止しており、隣接の保育園の園児や多文化共生センタープレビア「ひよこ教室」のお子さんを招待できておりません。	今後、状況をみながら検討していきます。
非常時等の対応	45 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	22	0	0	・マニュアルを策定しています。暴風警報などの発令時にはマニュアルに基づき対応し、保護者に周知しています。	マニュアルの周知と必要に応じた改訂・訓練を行っています。
	46 業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	22	0	0	年に3回、地震及び火災を想定した避難訓練を実施しています。	定期的に訓練を行います。また、訓練の実施をすぐーるなどで保護者に周知します。
	47 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	22	0	0	保健安全カードにより、状況を把握し必要に応じて救急医療情報シートを作成しています。	お子さんの健康管理、状況把握に努めます。

		チェック項目	はい	いいえ	無回答	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	22	0	0	食物アレルギーについて調査し、アナフィラキシーショックについて等、医師の指示に基づき対応しています。	アレルギーに対応できるよう研修を行います。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	22	0	0	安全計画に基づき、毎月、館内の大型遊具点検を行い、安全に努めています。また、散歩コースの下見を行い、道中の安全を確認し、必要に応じて草木の除去を依頼したりしています。	引き続き、お子さんの安全に配慮した対策を行っていきます。
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	22	0	0	入所説明の際、タブレットを使用して周知しています。	年度初めにも、確認、周知できるよう検討します。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか	22	0	0	・ヒヤリハットメモを活用し、職員間で共有しています。 ・危険な箇所やヒヤリハットを朝礼や職員会で共有しています。	引き続き、事故防止に努めます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	22	0	0	虐待防止チェックリストを活用し、防止に努めています。	現状を維持します。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	22	0	0	身体拘束について検討した事例は、過去も現在もありません。	身体拘束が必要になるケースがあった場合は、関係機関や医師の助言や保護者の意向を確認し、お子さんにとって必要な対応であるかを見極め、検討させていただきます。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。